

(様式2(1))

事業所名 グループホームしゃくなげ

目標達成計画

作成日: 平成 25年3月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52 53	開設9年となり、入居者の高齢化及び認知症の進行が見られる。介護の個別ケアの量が増えスタッフが対応に追われている状況です。	平均要介護度4.2。全介助者5名の現状で主に介護を中心にスタッフは対応に追われている状況です。尚且つ帰宅願望の方の見守りもしなければならぬ入居者の安全を優先にし事故の防止に努めたい。	認知症の方は、環境の変化に影響を受けやすく介護者の対応が大切だと思っております。スタッフは、落ち着いた態度、穏やかな口調で接し不必要な影響を与えないようにする。	12ヶ月
2	44 43 41	車椅子使用者5名・ターミナルケア2名健康状態が急変する方も多くなり、清拭・浣腸・褥創の処置と介護業務が著しく増加している。	健康管理に十分注意し、状態把握に努めることにより入院を回避する。	日常様子観察・バイタルチェック 体重・便尿・食事のチェック 適切な受診	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。